

『別冊整形外科』 No. 73 「スポーツ傷害の予防・診断・治療」

近年、競技スポーツ選手のみならず小児から高齢者まで各年代層でスポーツ愛好家が増加しています。スポーツは競技種目であるだけでなく、精神的また肉体的健康増進や生活習慣病の予防などにも大いに役立っています。しかし一方、運動量や運動方法を誤ると四肢や体幹に傷害を引き起こし、スポーツ活動や日常生活などに支障をきたす「スポーツ傷害」の増加が問題となります。

「スポーツ傷害」はいわゆるオーバーユースによる「スポーツ障害」と1回の外力による「スポーツ外傷」に大別され、脊椎や四肢の各関節に多様な病態が生じます。近年の脊椎・四肢関節の詳細な解剖やバイオメカニクスなどの基礎研究、種々の治療法に関する臨床研究の進展、画像検査や評価法の進歩、新しい治療機器・薬剤の導入によりスポーツ傷害に対する診断・治療は大きな変遷を遂げています。また、傷害発生そのものを予防しようとする取り組みも盛んとなっています。

本特集号では「スポーツ傷害の予防・診断・治療」として、幅広く新しい知見や最新の技術・治療方法・治療機器を網羅して掲載する予定です。現行の一般的な診断・治療方法なども歓迎いたします。奮ってご投稿いただけると幸いです。

募集テーマ

I. 総論（予防・診断・治療など）

1. 運動生理学・バイオメカニクス
2. スポーツ傷害予防（足関節捻挫予防・膝靭帯損傷予防トレーニングなど）
3. 検診
4. 画像診断（CT, MRI, エコーなど）
5. 新しい治療機器・薬剤〔体外衝撃波治療, 高圧酸素療法, 多血小板血漿（PRP）療法など〕

II. 部位別各論

1. 脊椎

- 1) 頸椎・腰椎捻挫
- 2) 頸椎・腰椎椎間板ヘルニア
- 3) 頸椎・頸髄損傷
- 4) 腰椎分離症

2. 肩

- 1) 胸鎖・肩鎖・肩関節脱臼
- 2) 野球肩
- 3) 水泳肩
- 4) 腱板損傷
- 5) 関節唇損傷
- 6) 絞扼性神経障害

3. 肘

- 1) 野球肘（内側側副靭帯損傷, 離断性骨軟骨炎）
- 2) テニス肘（上腕骨外側上顆炎）
- 3) 肘関節脱臼

4. 手・手関節

- 1) 突き指, 槌指
- 2) 手指の靭帯損傷
- 3) 手指の脱臼・骨折（舟状骨, 有鉤骨, ボクサー骨折など）
- 4) 三角線維軟骨複合体（TFCC）損傷

5. 骨盤・股関節・大腿

- 1) 骨盤剥離骨折・骨端線離開
- 2) 大腿部肉ばなれ
- 3) 股関節関節唇損傷
- 4) 鼠径部痛症候群

6. 膝

- 1) 膝靭帯損傷〔前十字靭帯（ACL）, 後十字靭帯（PCL）, medial collateral ligament（MCL）, 外側支持機構〕
- 2) 半月板損傷
- 3) 膝蓋骨脱臼・亜脱臼
- 4) ジャンパー膝
- 5) 腸脛靭帯炎
- 6) Osgood-Schlatter 病
- 7) 膝離断性骨軟骨炎
- 8) 関節軟骨損傷

7. 下腿

- 1) シンスプリント
- 2) 疲労骨折
- 3) アキレス腱炎・断裂
- 4) 腓骨筋腱脱臼

8. 足・足関節

- 1) 足・足関節靭帯損傷・骨折
- 2) 距骨離断性骨軟骨炎
- 3) 衝突性外骨種
- 4) 有痛性三角骨
- 5) 有痛性外脛骨
- 6) 足底腱膜炎

『整形外科』編集委員会

* * *

ご応募くださる方は、タイトルおよび要旨（1,000字以内）を、2017年8月末日までに下記『整形外科』編集室・『別冊整形外科』係宛にお送りください（E-mailでも受け付けます）。2017年9月末日までに編集委員会で採否を決めさせていただき、その後ご連絡いたします。なお、ご執筆をお願いする場合は原稿締め切りは採用決定から2ヵ月後（2017年11月末日）、発行は2018年4月予定となります。

送付先：☎ 113-8410 東京都文京区本郷三丁目42番6号

株式会社南江堂 『整形外科』編集室・『別冊整形外科』係

(TEL 03-3811-7619 / FAX 03-3811-8660 / E-mail : pub-jo @ nankodo.co.jp)